産婦人科ニュース

妊婦向け RS ウイルス母子免疫ワクチン「アブリスボ」の接種が始まります。

～妊婦の方へお知らせ～

当院で**RSウイルス母子免疫ワクチン「アブリスボ」**の接種が
9月17日から可能になります

・RSウイルスワクチン「アブリスボ」は、出生後のお子様のRS感染症を予防するためのワクチンです。
・妊婦が接種することで母体で抗体が作られ、抗体が胎盤を通じて胎児へ届きます。
・新生児は生後数カ月間、免疫が十分でありません。その期間RSウイルスから赤ちゃんを守ります。
・RSウイルスは生後1歳までに50%以上が感染します。生後6ヶ月未満での感染は重症化しやすいことや、1歳までに感染し入院すると将来の喘息リスクが増加することが指摘されています。

対象者
当院通院中の妊婦
当院の接種推奨時期
妊娠30週０日-35週6日　★予定日が2025年10月14日以降の方★
料金
およそ ￥36,000(税込) ※保険適用外になります。
申込み方法
妊婦指導時にスタッフへお伝え下さい。

2025年9月　山口赤十字病院　産婦人科

アブリスボ接種は**当院産婦人科通院中の妊婦のみ**受け付けております。
・当院の推奨妊娠週数などございますので、妊婦指導時にご希望をお伝えいただき、相談の上で接種日を決定させていただきます。
・毎週月・水・金曜日(※祝日除く)8:30～15:00 に接種が可能です。

・RS ワクチン情報サイト…ワクチンを検討されている方へ向けた情報サイトでとてもわかりやすくまとめられています。(ファイザー社)
https://www.abrysvo.jp/
・RS ウイルスワクチン啓発動画(日本産婦人科医会)
https://www.jaog.or.jp/rsvirusinfo/rs ウイルスワクチンを検討している方へ/

出典：公益社団法人日本産婦人科医会「RS ウイルスワクチン啓発用素材のご案内」